

2026年度 実務経験のある教員等による授業科目一覧<教育学科>

科目	単位数	実務経験のある教員による授業科目
基礎ゼミナールⅢ（教E）	2	三重県で中学校教諭並びに管理職として35年間勤務した。
基礎ゼミナールⅣ（教E）	2	三重県で中学校教諭並びに管理職として35年間勤務した。
社会学	2	医療機関で社会福祉士・精神保健福祉士として13年、厚生労働省で相談支援専門官として2年業務に従事した経験があり、その実務経験を活かして、社会学に関連する知識や視点等についての授業を行う。
経済学	2	NPOや一般企業での勤務経験、また現在、市民セクターと企業セクターの協働の実践の構築の経験が10年ある。それらの実務経験を活かして、社会福祉の学びが一般企業においてどのように生かされるのかを実践の紹介を交えて講義をおこなう。
日本史と世界	2	国公立小学校教諭（21年）、大阪府教育センター社会科担当指導主事（6年）を経験した。
体育実技（A）	1	石川：高等専門学校教員（4年半）、西里：高校・大学トレーナー（10年）
体育実技（B）	1	石川：高等専門学校教員（4年半）、西里：高校・大学トレーナー（10年）
体育実技（C）	1	石川：高等専門学校教員（4年半）、西里：高校・大学トレーナー（10年）
オーラルコミュニケーション	2	兵庫県内の公立と私立の中学校・中等教育学校・高等学校において、教諭および主幹教諭として通算40年以上業務に従事した経験がある。この授業では、その実務経験を活かして、実践的な英語力を修得するための授業を行う。
総合教養	2	（福祉栄養学科 伯井朋子）保健所や健康増進施設等で30年公衆栄養業務に従事した経験があり、その実務経験を活かして「栄養と健康」についての授業を行う。 （リハビリテーション学科 重森健太）地域理学療法分野で25年。
肢体不自由者の心理・生理・病理	2	大阪府立肢体不自由校特別支援学校において22年間、教諭として授業や進路指導に従事した。
幼保小連携	2	兵庫県で幼稚園教諭・副園長として20年間の実務を経験した（太田顕子） その専門性を活かし幼保小連携についての授業を行う。 岐阜県で小学校教諭とし25年間、担任等を経験した。（香田健治） 学校教育現場での実務経験を生かして、幼保小連携についての授業を行う。
レクリエーション論	2	青少年の公益財団法人で専門職員として幼児から青少年に、また子育て支援の現場でレクリエーション指導を行うなど14年間従事し、現在もスーパーバイザーとして様々な法人の事業に携わっている実務経験を通して、対象に応じたレクリエーション活動について必要な技術や具体的な実践方法についての授業を行う。
研究演習Ⅰ（教A）	2	兵庫県で幼稚園教諭・副園長として20年間の実務を経験した（太田顕子） その専門性を活かし保育現場における実践に基づいた授業を行う。
研究演習Ⅰ（教C）	2	公立小学校で教諭・主幹教諭として25年間業務を経験した。
研究演習Ⅰ（教E）	2	大阪で教諭として17年小学校学級担任を経験した。その実務経験をもとに教育現場の実状を踏まえた授業を行う。
研究演習Ⅱ（教A）	2	兵庫県で幼稚園教諭・副園長として20年間の実務を経験した（太田顕子） その専門性を活かし保育現場における実践に基づいた授業を行う。
研究演習Ⅱ（教C）	2	公立小学校で教諭・主幹教諭として25年間業務を経験した。
研究演習Ⅱ（教E）	2	大阪で教諭として17年小学校学級担任を経験した。その実務経験をもとに教育現場の実状を踏まえた授業を行う。
研究演習Ⅲ（教E）	2	公立小学校で教諭・主幹教諭として25年間業務を経験した。
研究演習Ⅳ（教E）	2	公立小学校で教諭・主幹教諭として25年間業務を経験した。
社会福祉	2	泉南市保育子育て支援課で、要保護児童対策地域協議会 調整主担当者として、および、泉南市立児童発達支援センターで、主任相談支援専門員や訪問支援員として、計13年間、子ども虐待対応業務および発達支援・家族支援・地域支援業務を経験した。 阪南市立児童発達支援センターたんばぼ園で、主任相談支援専門員、訪問支援員、施設長として、計5年間、発達支援・家族支援・地域支援業務、施設管理業務を経験した。
子どもの健康と安全	1	勤務地：京都市内一般病院、職名：看護師、継続年数：3年、業務：小児看護 勤務地：滋賀県内重症心身障害児施設、職名：看護師、継続年数：17年、業務：小児看護 勤務地：滋賀県庁子ども子育て応援センター、職名：相談員（社会福祉士）、継続年数：4年、業務：相談援助業務
保育の計画と評価	2	兵庫県で幼稚園教諭・副園長として20年間の実務を経験した（太田顕子） その専門性を活かし保育現場における実践に対応可能な授業を行う。

科目	単位数	実務経験のある教員による授業科目
保育内容総論	2	兵庫県で幼稚園教諭・副園長として20年間の実務を経験した（太田顕子） その専門性を活かし、授業を行う。
保育内容演習（言葉） A	2	兵庫県で幼稚園教諭・副園長として20年間の実務を経験した（太田顕子） その専門性を活かし保育現場における実践に対応可能な授業を行う。
保育内容演習（言葉） B	2	兵庫県で幼稚園教諭・副園長として20年間の実務を経験した（太田顕子） その専門性を活かし保育現場における実践に対応可能な授業を行う。
子どもと言葉	2	兵庫県で幼稚園教諭・副園長として20年間の実務を経験した（太田顕子） その専門性を活かし保育現場における実践に対応可能な授業を行う。
異文化理解と教育	2	岐阜県で小学校教諭とし25年間、担任等を経験した。
特別支援教育論	2	公立小学校において教諭・主幹教諭として25年間、特別支援学級担任や特別支援教育コーディネーター等の業務を経験した。
障害のアセスメント	2	特別支援学校において教諭として22年、児童生徒のアセスメントや教育相談業務に従事した。
学校経営論	2	三重県で中学校教諭並びに管理職として35年間勤務した。（吉岡良江）
教育課程論（教）	2	兵庫県で幼稚園教諭・副園長として20年間の実務を経験した（太田顕子） その専門性を活かし教育現場における実践に対応可能な授業を行う。
消費者教育学	2	三重県で中学校教諭並びに管理職として35年間勤務した。
国語（小）	2	大阪で教諭として17年小学校学級担任を経験した。その実務経験を活かして授業の実際についての授業を行う。
社会（小）	2	大阪の国公立小学校教諭（21年）、大阪府教育委員会教育センター指導主事（6年）を経験した。
算数（小）	2	奈良県で小学校教諭として10年間の勤務を経験した。
生活（小）	2	岐阜県で小学校教諭とし25年間、担任等を経験した。 実務経験を活かし、生活科の具体的な事例を交えながら実践の視点も積極的に取り入れた授業を実施する。
図画工作（小）	2	実務経験あり：学校法人智辯学園和歌山小学校において図画工作専科の講師として業務に従事した経験があり、その実務経験を生かして図画工作科の内容や指導法についての授業を行う。
家庭（小）	2	三重県で中学校教諭並びに管理職として35年間勤務した。
体育（小）	2	の実態を踏まえた具体的授業を展開する。
初等英語	2	兵庫県内の公立と私立の中学校・中等教育学校・高等学校において、教諭および主幹教諭として通算40年以上業務に従事した経験がある。この授業では、その実務経験を活かして、小学校段階で定着させるべき初等英語の内容とその指導方法についての授業を行う。
初等教科教育法（国語） A	2	大阪で教諭として17年小学校学級担任を経験した。その実務経験を活かして実践的指導についての授業を行う。
初等教科教育法（国語） B	2	大阪で教諭として17年小学校学級担任を経験した。その実務経験を活かして実践的指導についての授業を行う。
初等教科教育法（社会） A	2	大阪の国公立小学校教諭（21年）、大阪府教育委員会教育センター指導主事（6年）を経験した。
初等教科教育法（社会） B	2	大阪の国公立小学校教諭（21年）、大阪府教育委員会教育センター指導主事（6年）を経験した。
初等教科教育法（算数） A	2	奈良県で小学校教諭として10年間の勤務を経験した。
初等教科教育法（算数） B	2	奈良県で小学校教諭として10年間の勤務を経験した。
初等教科教育法（生活） A	2	岐阜県で小学校教諭とし25年間、担任等を経験した。
初等教科教育法（生活） B	2	岐阜県で小学校教諭とし25年間、担任等を経験した。
初等教科教育法（図画工作） A	2	実務経験あり：学校法人智辯学園和歌山小学校で図画工作専科の講師として3年間授業実践を経験した。
初等教科教育法（図画工作） B	2	実務経験あり：学校法人智辯学園和歌山小学校で図画工作専科の講師として3年間授業実践を経験した。

科目	単位数	実務経験のある教員による授業科目
初等教科教育法（家庭）A	2	三重県で中学校教諭並びに管理職として35年間勤務した。
初等教科教育法（家庭）B	2	三重県で中学校教諭並びに管理職として35年間勤務した。
初等教科教育法（体育）	2	小学校（小中一貫校も含む）で教諭、教頭、校長（29年間）として、小学校教育に関わった経験があり、学校や子どもたちの実態を踏まえた具体的授業を展開する。
初等教科教育法（英語）A	2	兵庫県内の公立と私立の中学校・中等教育学校・高等学校において、教諭および主幹教諭として通算40年以上、英語教育に従事した経験がある。
初等教科教育法（英語）B	2	兵庫県内の公立と私立の中学校・中等教育学校・高等学校において、教諭および主幹教諭として通算40年以上、英語教育に従事した経験がある。
教職実践演習（幼・小）B	2	兵庫県で幼稚園教諭・副園長として20年間の実務を経験した（太田顕子）。その専門性を活かし保育現場における実践に対応可能な授業を行う。
知的障害者教育論	2	秋田県で特別支援学校教諭として15年間、障害のある児童生徒への教育に関する実務を経験した。
言語障害教育概論	2	奈良、大阪で言語聴覚士として18年障害がある子どもの支援を経験した（不破）。 兵庫、東京、千葉、大阪で言語聴覚士として21年障害がある子どもの支援を経験した（工藤）
発達障害児の指導法	2	教員の実務経験： （山下）公立病院の心理判定員（4年）、公立研究所の研究員（5年）、教育委員会の巡回相談員（10年）等の業務に従事した経験があり、その実務経験を活かして発達障害児の心理・生理・病理についての指導を行う。 （宮本）小学校の通常の学級、特別支援学級、通級指導教室で特別支援教育の業務（26年間）、市教育委員会の巡回相談の業務（7年間）に従事した経験があり、その実務経験を生かして指導を行う。 （今井）特別支援学校において、障害のある児童生徒の教育に15年間従事した経験があり、その実務経験を生かして重複障害児について指導を行う。
特別支援教育実習	3	特別支援学校または特別支援学級において各担当教員が数年から最長15年職務に従事した経験があり、その実務経験を活かして授業を行う。
教育実習（幼稚園）	5	兵庫県で幼稚園教諭・副園長として20年間の実務を経験した（太田顕子） その専門性を活かし幼児の実態を踏まえた授業を行う。
教育実習（小学校）	5	大阪・三重で17年・35年、小学校担任・中学校教諭および管理職を経験した（吉岡尚孝、吉岡良江）。その実務経験を活かし、児童や学校の実態を踏まえた授業を行う。
教職概論（教）	2	岐阜県で小学校教諭として25年間、担任等を経験した。（香田健治） 秋田県で特別支援学校教諭として15年間、担任等を経験した。（今井彩） 大阪府で小学校教諭・主幹教諭として25年間、担任等を経験した。（宮本直美）
子どもの保健	2	勤務地：京都市内一般病院、職名：看護師、継続年数：3年、業務：小児看護 勤務地：滋賀県内重症心身障害児施設、職名：看護師、継続年数：17年、業務：小児看護 勤務地：滋賀県庁子ども子育て応援センター、職名：相談員（社会福祉士）、継続年数：4年、業務：相談援助業務
子どもの食と栄養	2	三重県で中学校教諭並びに管理職として35年間勤務した。
障害児保育	2	兵庫県で幼稚園教諭・副園長として20年間の実務を経験した（太田顕子） その専門性を活かし、保育現場における事例の検討など実践的な授業を行う。
社会的養護Ⅰ	2	泉南市保育子育て支援課で、要保護児童対策地域協議会 調整主担当者として、および、泉南市立児童発達支援センターで、主任相談支援専門員や訪問支援員として、計13年間、子ども虐待対応業務および発達支援・家族支援・地域支援業務を経験した。 阪南市立児童発達支援センターたんばぼ園で、主任相談支援専門員、訪問支援員、施設長として、計5年間、発達支援・家族支援・地域支援業務、施設管理業務を経験した。
社会的養護Ⅱ	1	泉南市保育子育て支援課で、要保護児童対策地域協議会 調整主担当者として、および、泉南市立児童発達支援センターで、主任相談支援専門員や訪問支援員として、計13年間、子ども虐待対応業務および発達支援・家族支援・地域支援業務を経験した。 阪南市立児童発達支援センターたんばぼ園で、主任相談支援専門員、訪問支援員、施設長として、計5年間、発達支援・家族支援・地域支援業務、施設管理業務を経験した。
子ども家庭支援論（教）	2	泉南市保育子育て支援課で、要保護児童対策地域協議会 調整主担当者として、および、泉南市立児童発達支援センターで、主任相談支援専門員や訪問支援員として、計13年間、子ども虐待対応業務および発達支援・家族支援・地域支援業務を経験した。 阪南市立児童発達支援センターたんばぼ園で、主任相談支援専門員、訪問支援員、施設長として、計5年間、発達支援・家族支援・地域支援業務、施設管理業務を経験した。
特別支援教育の基礎	2	公立小学校において教諭・主幹教諭として25年間、特別支援学級担任や特別支援教育コーディネーター等の業務を経験した。
肢体不自由教育論	2	秋田県で特別支援学校教諭として15年間、障害のある児童生徒への教育に関する実務を経験した。
視覚障害教育総論	2	視覚支援学校および病弱支援学校の教諭

科目	単位数	実務経験のある教員による授業科目
聴覚障害教育総論	2	聴覚特別支援学校教員(14年間)、言語聴覚士(24年間)、学校心理士スーパーバイザー(12年間) 聴覚特別支援学校(聾学校)に勤務している時に幼稚部・小学部・中学部の担任を経験すると共に自立活動専科、小学部主事、寄宿舎主任を担当した経験を活かして、幼児児童生徒の教育支援の実践上の課題や支援方法を具体的に取り上げながら、講義する。
保健体育 (C)	1	小学校(小中一貫校も含む)で教諭、教頭、校長(29年間)として、小学校教育に関わった経験があり、学校や子どもたちの実態を踏まえた具体的授業を展開する。
多文化と共生	1	担当者(永井)は医療施設・福祉施設等において作業療法士および部門管理者として30年以上業務に従事した経験があり、その実務経験を活かして本講義を行う。 担当者(内海)は学校現場において栄養教諭として業務に13年間従事した経験があり、その実務経験を活かして本講義を行う。
教育福祉論	1	・自治体において子育て支援コーディネーターとして、10年以上実務経験がある。

計 155